

## 第70回 経営協議会 議事要録

日時 令和2年1月30日(木) 13時30分～14時25分  
場所 大学本部棟第二会議室

出席者 澤 和樹 学長【議長】  
安良岡章夫 理事・副学長  
日比野克彦 美術学部長  
迫 昭嘉 音楽学部長  
桐山孝司 大学院映像研究科長  
熊倉純子 大学院国際芸術創造研究科長  
遠山敦子 委員、福井俊彦 委員、滝 久雄 委員  
谷口維紹 委員、富田哲郎 委員、二宮雅也 委員

陪席 金井 満 監事

清水泰博 理事・副学長、国谷裕子 理事、松岡正和 副学長・事務局長  
岡本美津子 副学長  
北郷 悟 学長特別補佐(上野文化の杜担当)  
箭内道彦 学長特別補佐(広報・ブランディング戦略担当)  
桂英史 附属図書館長  
秋元雄史 大学美術館長  
河野文昭 演奏芸術センター長

欠席者 福本ともみ 委員  
藪内佐斗司 副学長、八反田弘 副学長  
佐野 靖 学長特命(社会連携担当)  
保科豊巳 学長特別補佐(情報セキュリティ担当)  
浜田健一郎 監事

○ 議事に先立ち、議長から新たに経営協議会委員となった者の紹介があり、学長選考会議委員に選出された。

・委員：二宮雅也 氏

### 議題

#### 1. 東京藝術大学長期ビジョン(たたき台)について

議長から標記のことについて提案があり、松岡事務局長から資料に基づき説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

(長期ビジョンに対しての主な意見)

- ・ AI やバイオテクノロジー等が発展していく社会の中で、芸術大学としても AI 等の基礎的・基盤的な知識も学生に持たせる工夫をされたらいいのではないか。
- ・ 教育の「国内外の大学・企業・行政・地域等との協力や交流を行う」という部分について、学生が海外で知識を広めるということは大切であるので、ビジョンとして盛り込んでいただきたい。
- ・ デジタル機械が技術的に進展していく中での芸術を根本から考え直す必要があるのではないか。
- ・ 東京藝術大学にとって誰がステークホルダーなのかという視点を忘れないでいただきたい。
- ・ 地方を元気づける力を企業だけでなく大学も持っていただきたい(地方を芸術の力で元気にしていただきたい)。
- ・ SDGs、ESGが社会の要請で一般的となっている中であるため、「我が国の文化・

社会・経済」を「我が国の文化・環境・社会・経済」とされた方が良いのではないか。

- ・「国内外の大学・企業・行政・地域等」について、ステークホルダーという意味からすると「市民社会」を追加したらいかがか。
- ・「芸術に彩られた心豊かな社会」を「芸術に彩られた心豊かな包摂的な共生社会」としたらいかがか。
- ・「地方創成」→「地方創生」に修正

#### 報告及び連絡事項

1. 平成30年度に係る業務の実績に関する評価結果について  
標記のことについて、松岡事務局長から資料に基づき報告があった。
2. 令和2年度国立大学法人運営費交付金の概要等について  
標記のことについて、荻原戦略企画課長から資料に基づき報告があった。
3. オリンピック・パラリンピック（2020年）対応について  
標記のことについて、荻原戦略企画課長から資料に基づき報告があった。
4. その他
  - ・本学の取組みについて
  - 澤学長から、芸術文化における本学の近況について報告があった。  
(本学の取り組み)
    - ・2019/11月 第1回学長と話そうコンサート「和樹の部屋」を開催
    - ・2019/11月 ウィーン応用芸術大学との協定締結10周年記念展示に伴うシンポジウムを開催
    - ・2019/11月 AMSプロジェクト第3回公開イベント～芸術はなぜ人の心を動かすのか～「美と科学；より豊かな社会を目指して」を開催
    - ・2019/12月 シンポジウム「医療と芸術の融合をめざして」を開催
  - (要人来学実績他)
    - ・2019/12月 上野通子文部科学副大臣が視察
  - (受賞等)
    - ・2019/12/16 第69回「社会を明るくする運動」感謝状贈呈

#### ※その他

- 以下の資料が配布された。
  - ・音楽学部より「土田英三郎音楽学部教授 退任記念最終講義と演奏会」、「小畑善昭音楽学部教授 退任記念演奏会」、「角野裕音楽学部教授 退任記念演奏会」、「早期教育プロジェクト2019 in 東広島」
  - ・大学院映像研究科より「藝大スクールシアター」